

【別紙様式】

<p>鹿児島県は、新型コロナウイルス感染症の長期化により一層厳しい経営環境にある肥薩おれんじ鉄道の事業継続を図るため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し、制度要綱に定める交付対象事業の要件「新型コロナウイルスの感染拡大の防止及び感染拡大の影響を受けている地域経済や住民生活の支援を通じた地方創生に資する事業」に該当する以下の事業を実施します。</p>			
事業名	肥薩おれんじ鉄道活性化・運行継続事業		
総事業費 (千円)	414,109千円	交付金関連事業費 (交付対象経費) (千円)	414,109千円
事業概要	<p>①目的 新型コロナウイルス感染症の長期化により一層厳しい経営環境にある肥薩おれんじ鉄道の事業継続を図るため、同鉄道が実施する経営改善に係る取組及び運行継続・サービス水準確保に対する支援を熊本県と協調して行うとともに、県内における同鉄道の魅力ある新たな観光需要の創出と積極的な需要喚起を図る取組を支援する。</p> <p>②交付金を充当する経費・算定根拠 【補助金】 経営改善に係る取組に対する支援 (事業費59,204千円－国庫補助30,602千円) × 1/2 (熊本県と折半) = 14,301千円 運行継続・サービス水準の確保に対する支援 (運行経費563,226千円－国14,910千円) × 1/2 (熊本県と折半) = 274,158千円 【支援金】 観光需要創出と積極的な需要喚起を図る取組の支援 事業費125,650千円</p> <p>③交付対象 1) 交付対象者 肥薩おれんじ鉄道株式会社 2) 交付対象者の選定理由・選定方法 地域の重要な交通手段、貴重な観光資源であるとともに、貨物鉄道輸送を通じて本県全域の生活・経済を支えているため。</p>		
新型コロナウイルス感染症への対応（経済対策）との関係	<p>④期待される効果 本事業による補助と支援により、ポストコロナ時代を見据えた肥薩おれんじ鉄道の運行継続や経営改善が図られ、貴重な地域の交通手段として県民の日常生活や経済活動が支えられることが期待される。</p>		